

のぞみ学級
生活単元学習

「見る・聞く・感じる・考える」

| | |
|-----|------------------------------|
| 日時 | 令和元年9月13日(金) 2次公開 |
| 場所 | のぞみ学級1組 |
| 児童 | のぞみ学級6名(2年2名,4年2名,5年1名,6年1名) |
| 授業者 | 鈴木幸恵 |
| 助手 | 宇野幸恵 |

1 単元について

○単元設定の理由

これまでの4年間ののぞみ学級では、「人との関わり」「おもてなし」「伝える」「振り返る」などをキーワードに「のぞみんバザール」という保護者及び地域の方や参加者を対象としたお店を開催してきた。大人の方にお客さんになってもらい、お店屋さんとして自分の役割やお客さんとのやりとりを学んでいくという内容である。この活動を通して児童は、お客さんに買い物を楽しんでもらうためにはどうしたらよいかを考え、気持ちのよい挨拶や言葉遣いを学び、商品をわかりやすく紹介するための発表などに取り組むことができた。

今年度は学級の「子ども同士の関わり」「相互理解」「自己理解」をキーワードに友だちに自分の気持ちを伝えたり友達の思いをくみ取ったり、互いを理解したりすることを目標に本単元を設定した。お店屋さんなどの設定された環境の中では、人と関わり挨拶をしたり聞かれたことに答えたりできるようになった児童たちではあるが、日常生活の中では、自分の気持ちを正しく伝えることができなかつたり、相手のことを考えることができなかつたりすることが多い。そのために些細なことでトラブルになってしまうことも少なくないのが現状である。様々な活動を通して、気持ちを合わせることの難しさや合ったときの心地よさ、互いの気持ちを通わせながら共に動くことの心地よさなどを体験させたい。

○児童の実態

のぞみ学級の児童は、個人差はあるものの感情が大きく乱れたり、行動をコントロールすることができなくなったりすることはほとんどなく、落ち着いた学校生活を送ることができている。理解力は個々に差はあるが、行動面では指示を聞いて動くことができ、集団活動から大きく逸脱する児童はいない。

人との関わりでは、自分から話しかけたり一緒に活動したりすることはできるが、相手の話を聞いて理解したり、自分の考えや気持ちをわかるように伝えたりすることは難しい児童が多い。一方的に話して自分の考えが伝わった気になっているためや、相手の言うことを正しく理解していなかったために起こるトラブルが多い。問題を解決するために、「友達が何を伝えたかったのか」「友達にどう伝えるとよかったのか」を説明し人との関わり方について指導する場面が多くなっている。

相手の気持ちを押し量ったり、自分の気持ちをわかるように説明することは発達段階から考えてもかなり難しいことではあるが、人と関わりながら生活するためには必要なことである。完璧にできなくても「伝えるにはどうしたらいいだろう」「相手は何を伝えようとしているんだろう」と考えたり、伝え方を工夫しようとしたりする経験を重ねることで、人との関わり方や理解の仕方を、これからの生活に生かすことができるようにしたい。

2 研究との関わり(研究仮説及び研究内容との関連)

支援の工夫と授業改善(意欲,生活力)

○支援の工夫

本学級では一人一人の教育的ニーズを把握し、教育支援計画をもとに個別目標に沿った支援を重ねている。支援の仕方も個に応じて様々であり、個々の実態や様子を考慮しながら行っていく。

学習内容を捉えやすくするために、繰り返し同じような活動を取り入れたり、実際にやっているところを見せたりして、活動のイメージや見通しがもちやすいように配慮している。また、学習の順序や目標、約束などを文字や絵などを用いて提示するようにしている。活動の順番や数などをはっきりさせることで、見通しをもち、安心して活動に参加できるようにしている。

○授業改善

見通しをもたせながら授業を進めていくことに心がけるが、「次は何をするのかな」「どんな活動かな」という期待感をもたせながら、「やり方を知らないから、説明をしっかりと聞こう」という態度を育てたいと考える。そのために、授業の流れの提示の仕方を工夫したり、場合によっては口頭で説明を行ったりして、児童が何をしなければならないのかを考えて活動に参加できるようにしている。また、活動の後に、振り返りを行うことで、自分のしたことや感じたことを確認させていきたい。児童の気持ちを受け止めることで、次の授業への期待感や意欲をつなげ、児童一人一人が、意欲的・主体的に活動できる授業にしたい。

自己理解と他者理解、関係性の構築

本学級には、コミュニケーションに課題がある児童が多い。児童同士が意思の疎通を図るためには、自己理解と他者理解の観点は大切である。様々な活動を通して、自分の気持ちや表情、体の動きなどを意識することで自分自身のことを理解し、相手の気持ちや表情、体の動きなどを意識したりすることで、他者を理解しようとする経験もさせたい。これらの経験の積み重ねから、他の学習場面でも相手のことを考えた言動ができるようになり、相互理解が展開されれば、関係性へのつながりが期待できる。ひいてはこのことが、道徳性の育成にもつながり、学習活動および学校生活の中の友達や教師との関係性へと広がっていくものと考え。

●本時の授業における道徳の指導内容項目の関連

A主として自分自身に関すること

1 善悪の判断、自律、自由と責任

- よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。(1, 2年)
- 正しいと判断したことは、勇気をもって行う。(3, 4年)
- 自由を大切にし、自律的で責任のある行動をする(5, 6年)

B主として他の人との関わりに関すること

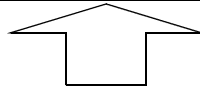
10 友情、信頼

- 友達と仲よくし、助け合う。(1, 2年)
- 友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。(3, 4年)
- 互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲良く協力し合う。(5, 6年)

C主として集団や社会との関わりに関すること

12 規則の尊重

- 約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にする。(1, 2年)
- 約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。(3, 4年)
- 公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。(5, 6年)



- そうなんだ・・・言われたことに「そうなんだ」と応えて相手の言葉を受けとめる。
活動に入るためのウォーミングアップ。
- いろいろジャンケン・・・勝つことだけでなく、負けたりあいこになったりすることの、心地よさを体験する。
- 心をひとつに・・・言葉を使わないコミュニケーションを体験する。
- 何を考えているでしょう・・・相手の気持ちを考え想像する。必要な情報を得るための質問を考える。質問に答える。相手を理解する。
- 何でもバスケット・・・楽しみながら好きなものや苦手なものを知り、自分と同じところや違うところを理解し合う。オニが言ったことをよく聞いて、動く。

*活動を通して、周りの友達と関わりながら活動し、自分の考えを相手に伝えたり、相手の表情や言葉から、他者を理解したりする体験をする。

3 単元の目標

- (1) 活動の中で「聞く・見る・感じる・考える」ことを意識する。
- (2) 活動やゲームのやり方を理解し、参加する。
- (3) 活動を振り返り簡単な自己評価をする。

4 指導計画（6時間扱い 本時5／6）

| 時数 | 学習内容 | 活動内容 | 関連教科 |
|----|--|---|---------------------------------|
| 1 | ○よく聞いて活動しよう ・あいこジャンケン ・そうなんだ ・グー・チョキ・パーじゃんけん | ・活動の内容を理解する。 ・あいこになるようにジャンケンをする。 ・言われたことに「そうなんだ」と返事をする。 ・指示を聞いて グー・チョキ・パーを出す | ・国語 ・算数 ・生活 |
| 1 | ○体を動かして表現しよう ・つもり運動 ・はい、ポーズ ・くっついて歩こう | ・活動の内容を理解する。 ・そこにはないものを共に使って運動をする。 ・体の動きを意図的に静止する。 ・相手を意識して体を動かす。 | ・国語 ・道徳 ・体育 |
| 1 | ○相手のことを考えよう ・背中合わせの会話 ・心をひとつに ・つづきをどうぞ ・何を考えているかあててみて | ・活動の内容を理解する。 ・相手が考えている数字や言葉を想像する。 ・相手の動きに従う。 ・友だちが描いた線に線を付けたし絵を完成させる。 ・友だちが出す質問の答えを想像する。 | ・国語 ・道徳 ・図工 ・算数 |
| 1 | ○選んでみよう ・ひとつをえらんで ・あわせアドジャン ・何色にしようかな | ・活動の内容を理解する。 ・4つの中から自分の好きなものを選ぶ。 ・1～5までの数字を選んで指で出す。 ・下絵に自分で考えた色や模様を描く。 | ・国語 ・図工 ・道徳 ・生活 |
| 1 | ○いろいろな活動をしよう(本時) ・そうなんだ ・いろいろジャンケン ・心をひとつに ・何を考えているかあててみて ・何でもバスケット | ・活動の内容を理解する。 ・言われたことに「そうなんだ」と返事をする。 ・あいこジャンケンや負けジャケンなど、様々なルールでジャンケンをする。 ・相手の動きに従ったり相手を動かしたりする。 ・友だちが出す質問の答えを想像する。 ・「フルーツバスケット」のルールを使い、いろいろなテーマでゲームをする。 | ・国語 ・道徳 ・生活 ・体育 |
| 1 | ○いろいろな活動をしよう ・いろいろジャンケン ・何色にしようかな ・リズムリレー ・まねっこリズム | ・活動の内容を理解する。 ・あいこジャンケンや負けジャケンなど、様々なルールでジャンケンをする。 ・下絵に自分で考えた色や模様を描く。 ・円になりリズムをリレーしていく。 ・音楽に合わせて、友だちの動きを真似する。 | ・国語 ・道徳 ・生活 ・音楽 ・図工 |

5 本時の学習

(1) 本時の目標（全体）

- ・活動の内容を理解して参加する。
- ・相手の気持ちや動きを意識して活動する。
- ・活動を振り返る。

(2) 個別目標, 指導・支援, 評価 (略)

(3) 本時の展開

| | 児童の学習活動 | 教師の関わり | ●支援の工夫 □評価 |
|-----------|--|---|--|
| 導入 8分 | <p>1 前時までの学習を振り返る。 ・活動の内容や, 感じたことを振り返る。</p> <p>2 本時の課題を知る。 見て・聞いて・考えて活動しよう</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を確認する。 ・活動の流れを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> □これまでの活動を振り返ることができたか。 ●活動の流れがわかるように提示する。 |
| 展開 30分 | <p>3 活動の内容を確認する。 ・活動の順番を確認する。 ・自分のめあてをもつ。</p> <p>4 「そうなんだ」をする。 ・活動の仕方を確認する。</p> <p>5 「いろいろジャンケン」をする。 ・活動の仕方を確認する。 ・活動が終わったら振り返りをする。</p> <p>6 「心をひとつに」をする。 ・活動の仕方を確認する。 ・活動が終わったら振り返りをする。</p> <p>7 「何を考えているかあててみて」をする。 ・活動の仕方を確認する。 ・活動が終わったら振り返りをする。</p> <p>8 「何でもバスケット」をする。 ・活動の仕方を確認する。 ・活動が終わったら振り返りをする。</p> <p>9 学習の振り返りをする。 ・活動全体を振り返り, 楽しかったか, どんな感想を持ったかを確認し合う。 プリントに記入する。 ・自分のめあてについて振り返ってみる。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・活動の仕方を確認し, 個々のめあてをもてるよう促す。 ・活動を始めるときに, ルールを確認し, 理解が難しい子へのサポートを行う。 ・椅子の配置や, 並び方などのサポートを行う。 ・内側を向き椅子を丸く並べて行う。 | <ul style="list-style-type: none"> □活動の仕方がわかり, 自分のめあてをもつことができたか。 ●個に応じた支援を行う。 □活動の仕方を理解することができたか。 □友だちと一緒に活動することができたか。 □動きを合わせたり, 友だちの気持ちを想像したりすることができたか。 □最後まで活動に参加することができたか。 |
| まとめ 7分 | <p>10 次時の見通しをもつ。 ・次時への見通しをもつ。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な発表を促す。 ・よく聞いたり考えたりできたか振り返りをさせる。 ・次時の内容を知らせる。 | <ul style="list-style-type: none"> □活動を振り返ることができたか。 |

(4) 本時の評価

- ・活動の内容を理解して参加することができたか。
- ・相手の気持ちや動きを意識して活動することができたか。
- ・活動を振り返ることができたか。

(5) 教室配置図

| そうなんだ・いろいろジャンケン 心をひとつに | 何を考えているかあててみて | 何でもバスケット |
|---|--|---|
| <div style="border: 1px solid black; width: 100px; margin: 0 auto; padding: 5px;">黒板</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> (A) (B) (C) (D) (E) (F) </div> | <div style="border: 1px solid black; width: 100px; margin: 0 auto; padding: 5px;">黒板</div> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; margin: 5px auto; padding: 5px;">机</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> (A) (B) (C) (D) (E) (F) </div> | <div style="border: 1px solid black; width: 100px; margin: 0 auto; padding: 5px;">黒板</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> ○ ○ ○ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 20px;"> ○ ○ ○ </div> </div> |